

鶴崎鷺城

うしきり

評論家。

明治六年十一月一日兵庫縣生れ、昭和九年

十月二十八日歿（八三—九三）。本名熊吉。別號一畝、鷺城學人。東

京專門學校卒。明治四十年「東京日日新聞」記者、四十二年と憲國民

黨に参加。人物評論、宣戰、財閥批判を雑誌「日本皮白木人」、

「中央論」等へ發表。大正十一年「關門日日新聞」主筆。

著書「此筆」二十年、「大正八年十月二十日新興社」、「鴉の肉だま

」（大正四年五月十五日興成館書店）、「奇物凡物」（大正四年七月一

十日隆文館圖書株式會社）、「頭を抱へて」（大正四年九月二十日西

川清堂刊、興成館書店發賣）、「現代の歴史を造る人々」（大正五年

十月二十日實業社日本社）、「豊川良平」（本名、大正十一年五月一

十五日豊川良平傳記論纂會）等。

